



空間
レイアウトの
見直し



資料配置の
見直し

名古屋大学附属図書館支援事業
重点プロジェクト 第1弾
ラーニング・コモンズ整備



みんなで支える 学びの場

名古屋大学ラーニング・コモンズは、平成21年に中央図書館内にオープンした、学生の自律的な学びを支援し、知識の創造を促す学習空間です。スタートから8年が経過し、学生の学習スタイルが変化する中で、学習環境のデザインを見直す必要が生じています。

学習支援
サービスの
改善



皆様の温かいご支援を
賜りますよう、よろしく
お願いいたします。



プロジェクト詳細は、附属図書館支援事業ホームページをご覧ください。

<https://www.nul.nagoya-u.ac.jp/kikin/index.html>

附属図書館支援事業事務局

電話: 052-789-3665 / 3666

メール: libkikin@nul.nagoya-u.ac.jp

みんなで支える学びの場

ラーニング・コモンズ整備プロジェクト



プロジェクト概要

名古屋大学ラーニング・コモンズは平成21年にオープンしました。年月の経過とともに学生の学習スタイルは変化し、今一度学習環境のデザインを見直す必要が生じています。学生たちに豊かな学びの場を提供するために、皆様のご支援が必要です。

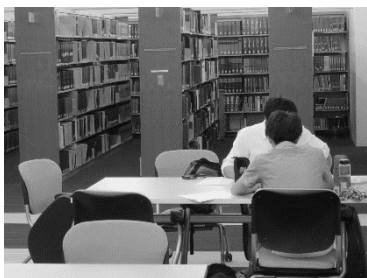
1. 空間レイアウトの見直し

ラーニング・コモンズが、学生にとって魅力ある学習空間となるよう、各エリアの設置目的を再確認し、機能に合わせた場の再配置を行います。



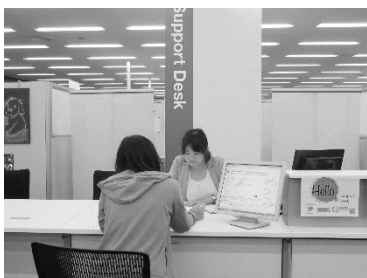
2. 資料配置の見直し

空間レイアウトの見直しに合わせ、資料利用の利便性を上げるために、学習に必要な資料の配置を再検討します。



3. 学習支援サービスの改善

学生の要望に沿った学習支援サービスを展開するため、大学院生サポートスタッフの育成や学生向け講習会の見直しを行います。



ラーニング・コモンズとは？

名古屋大学中央図書館ラーニング・コモンズは、自律的な学習を支援し、知識の創造を促す、図書館の新しい学習空間です。

社会において、自ら課題を発見し解決する自律型人材へのニーズが高まっています。ラーニング・コモンズは、次のような学習環境を提供することを通じ、学生たちの自発性を重視し、論理的思考力と想像力に富んだ「勇気ある知識人」を育てることを目指します。

- ✓ 議論のできる学習環境
- ✓ PCを使った情報収集、学習が行えるIT利用環境
- ✓ サポートスタッフによる学習支援
- ✓ 留学生向け各種情報提供
- ✓ 学生生活相談等ピア・サポート

名古屋大学附属図書館
ラーニング・コモンズHP

<https://lc.nul.nagoya-u.ac.jp>

名古屋大学附属図書館
サポートデスクTwitter

<https://twitter.com/NagoyaUnivLibSD>



当プロジェクトは名古屋大学附属図書館支援事業の一環として実施しています。重点事業のほか、皆さまからの寄付金は、以下の4つの用途で大切に活用させていただきます。

図書館資料の
充実と公開

図書館施設・
設備の充実

本学の学術研究
成果の公開

貴重書の整理・
保存と研究促進